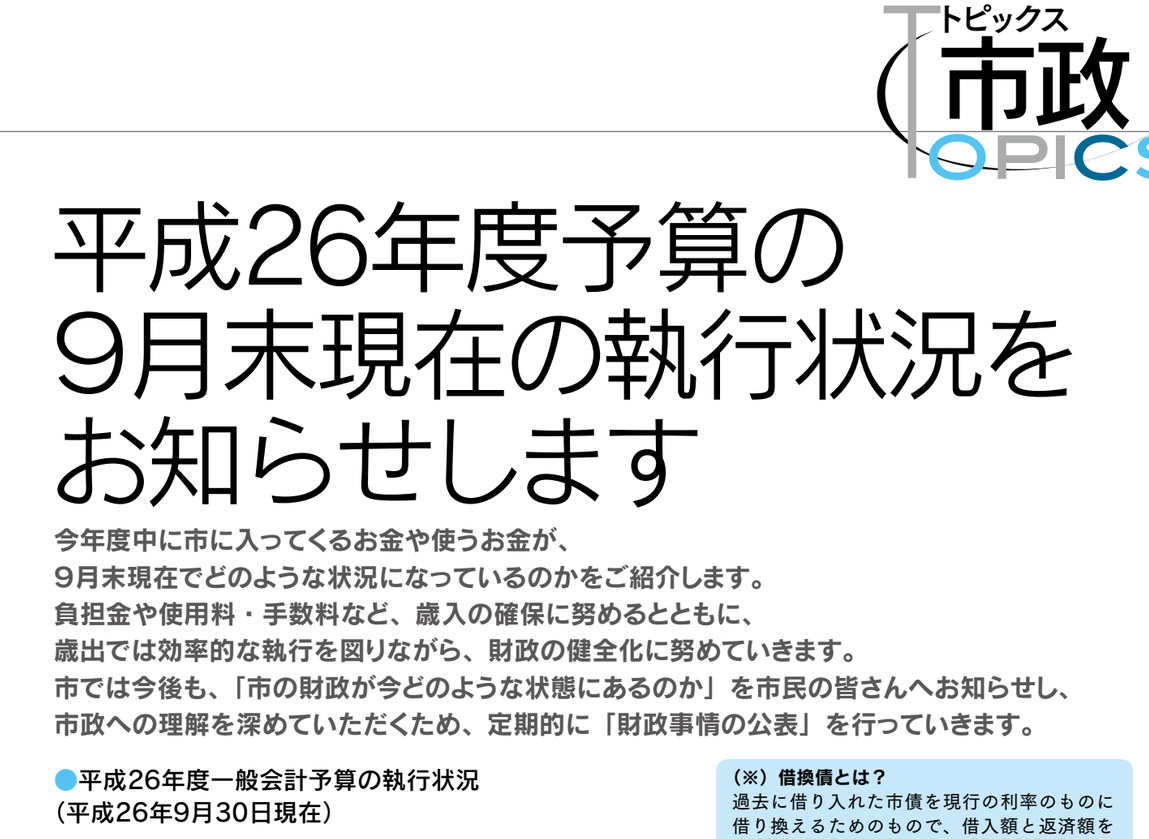
平成26年度予算の9月末現在の執行状況をお知らせします

今年度中に市に入ってくるお金や使うお金が、9月末現在でどのような状況になっているのかをご紹介します。負担金や使用料・手数料など、歳入の確保に努めるとともに、歳出では効率的な執行を図りながら、財政の健全化に努めていきます。市では今後も、「市の財政が今どのような状態にあるのか」を市民の皆さんへお知らせし、市政への理解を深めていただくため、定期的に「財政事情の公表」を行っていきます。

●平成26年度一般会計予算の執行状況（平成26年9月30日現在）

（※）借換債とは？
過去に借り入れた市債を現行の利率のものに借り換えるためのもので、借入額と返済額を歳入歳出同額（27億7,869万円）で予算計上しています。



●平成26年度特別会計予算の執行状況（平成26年9月30日現在）

会計名	予算額	収入額	収納率	支出額	執行率
国民健康保険	83億2,064万円	30億4,822万円	36.6％	34億 525万円	40.9％
後期高齢者医療	6億8,738万円	2億2,515万円	32.8％	2億4,624万円	35.8％
介護保険事業	76億1,789万円	31億4,651万円	41.3％	30億6,974万円	40.3％
公共下水道事業	40億7,100万円	2億5,352万円	6.2％	10億5,869万円	26.0％
土地取得	9,523万円	742万円	7.8％	742万円	7.8％
企業団地造成事業	135万円	383万円	283.7％	35万円	25.9％
合計	207億9,349万円	66億8,465万円	32.1％	77億8,769万円	37.5％

※収入額から支出額を差し引いた額がマイナスの会計がありますが、これは会計間での資金の融通や基金からの繰り替えで運用を行っています。

●企業会計（水道事業）

●貸借対照表（平成26年9月30日現在）

借方 項目	借方 金額	貸方 項目	貸方 金額
固定資産	125億3,283万円	固定負債	25億9,313万円
流動資産	17億7,445万円	流動負債	2億7,512万円
		繰延収益	19億8,195万円
		資本金	65億2,138万円
		剰余金	29億3,570万円
		（うち上半期純利益）	1億6,513万円
合計	143億 728万円	合計	143億 728万円

●損益計算書（平成26年4月1日～9月30日）

借方 項目	借方 金額	貸方 項目	貸方 金額
営業費用	5億5,547万円	営業収益	7億2,501万円
営業外費用	3,574万円	営業外収益	4,455万円
特別損失	1,322万円	特別利益	0円
上半期純利益	1億6,513万円		
合計	7億6,956万円	合計	7億6,956万円

※消費税および地方消費税抜き

●基金の状況（平成26年9月30日現在）

基金	現在高	市民1人当たり
財政調整基金	15億 539万円	18,290円
減債基金	3億8,919万円	4,729円
その他特定目的基金	12億5,569万円	15,257円
土地開発基金	1億3,071万円	1,588円
その他定額運用基金	109万円	13円
その他基金（特別会計）	2,286万円	278円
合計	33億 493万円	40,155円

●借入金の状況（平成26年9月30日現在）

会計名等	現在高	市民1人当たり
一般会計	431億2,944万円	524,020円
公共下水道事業特別会計	210億9,359万円	256,285円
水道事業会計	27億2,553万円	33,115円
一時借入金	0円	―
合計	669億4,856万円	813,420円

※市民1人当たりは平成26年9月30日現在82,305人で計算

●用語解説

○**流動資産とは**…現金や預金、未収金などのことです。
○**固定負債とは**…企業債（1年以内に償還期限の到来するものを除く）のことです。
○**流動負債とは**…企業債（1年以内に償還期限の到来するもの）や修繕引当金などのことです。
○**繰延収益とは**…長期前受金のことです。
○**市債・企業債とは**…市が大きな事業を実施するときに、国や金融機関などから借り入れたお金です。
○**一時借入金とは**…歳出予算の支出に充てるために不足する資金を一時的に借り入れ、その会計年度の歳入をもって返済するものです。

●問い合わせ
一般会計・特別会計　企画財政課財政チーム☎0256・77・8356（直通）
企業会計（水道事業）　水道局（旧吉田庁舎となり）☎0256・92・2191